

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	叢状神経線維腫に関する減量手術の有用性の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	1980 年 1 月から 2024 年 12 月に減量手術を行った神経線維腫症の患者様
③概要	巨大な神経線維腫の外科手術を行うことの有用性、妥当性を後方視的に評価する。
④申請番号	2025-0023
⑤研究の目的・意義	神経線維腫症症例の中には一部の神経線維腫がびまん性に増大し、整容面や、重さのため行動に制限を生じることがある。外科的な減量手術が治療選択に挙がるものの、減量手術は専門施設の中でも一部の施設に限られている。神経線維腫例の外科治療の成績を研究することは、難治性の病態に対する一手技の確立に有用と考える。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2028 年年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	使用するデータは、特定の個人を識別できる情報への匿名化を行い、研究に使用する。他の機関へ情報を提供することはない。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合があるが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはない。
⑧利用または提供する情報の項目	診療記録、画像検査結果、細胞診、病理結果
⑨利用する者の範囲	新潟大学整形外科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学整形外科 有泉高志
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：整形外科医局 氏名：有泉高志 Tel：025－227-2272 E-mail：ari2075@med.niigata-u.ac.jp